

概要 (Plan)	事業概要												
	管理番号	181	事務事業名	広報広聴事務	総合計画 体系	章 6	節	分野 1	施策 1	重点P ○	総コスト	11,048	
	事業概要	SNSの活用、広報紙リニューアル、ホームページなど多様な媒体を活用した情報提供と意見収集。出前講座や市長と市民の直接対話による広聴活動。「映（ば）える」スポット、モノなどまちの魅力を発信							担当課		秘書広報課		
	取組実績												
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
事業計画	○広報紙○ホームページの充実（広報紙リニューアル） ○SNSの活用 ○出前講座の開催 ○市民みらいミーティングの開催			○広報紙○ホームページの充実 ○SNSの活用 ○出前講座の開催 ○市民みらいミーティングの開催 ○市民満足度調査の実施 ○くらしの便利帳発行			○広報紙○ホームページの充実 ○SNSの活用 ○出前講座の開催 ○市民みらいミーティングの開催			○広報紙○ホームページの充実 ○SNSの活用 ○出前講座の開催 ○市民みらいミーティングの開催 ○くらしの便利帳発行			
取組 (DO)	事業実績	○広報京たなべの発行…年間22回、782,732部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1,307件（うち動画投稿23件） ○出前講座の開催…16講座、325人受講 ○市民みらいミーティングの開催…8回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…167件 ○市政eモニター…全3回実施、309人登録、平均回答率17.3%			○広報京たなべの発行…年間16回、571,296部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1,801件（うち動画投稿9件） ○出前講座の開催…21講座、194人受講 ○市民みらいミーティングの開催…5回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…270件 ○LINEアンケート…全4回実施								
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標	SNSのフォロワー数			目標	3400	4000	11500	12700				
	単位				件	実績	3872	10385					
	指標	広報紙プレゼントクイズの応募件数			目標	700	1000	1200	1200				
	単位				件	実績	945	1574					
	指標	市民みらいミーティングの開催回数			目標	12	12	12	12				
	単位				回	実績	8	5					
	C (評価)	取組評価											
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
1次評価		達成度	C. 目標を達成していない（達成率80%未満）			A. 目標を達成している（達成率100%以上）							
		備考	市民みらいミーティング：R2.4月～8月はコロナ禍により開催できず			新たなSNSとしてLINEを導入した							
A (行動)	次年度以降の対応												
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）			B. 維持（コストを同程度に維持する）							
		備考											

概要 (Plan)	事業概要														
	管理番号	186	事務事業名	情報化推進事業	総合計画 体系	章 6	節	分野 3	施策 1	重点P ○	総コスト	297,501			
	事業概要	行政事務の効率化を図るため、システム化の推進及び情報システムの適正管理、AI-OCR、RPAなどによる事務作業の効率化推進							担当課		デジタル情報課				
	取組実績														
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
	事業計画	○情報システムの更新			○情報システムの更新			○情報システムの更新			○情報システムの更新				
取組 (Do)	事業実績	○ファイルサーバ更新 ・ファイルサーバを安定的に稼働させるため、新しいファイルサーバにデータを更新（移行）した。 ○地域イントラネット更新 ・ネットワークを安定的に稼働させるためネットワーク機器を更新した。			○無線環境構築業務 ・京田辺市のネットワークを無線で利用できる環境を構築した。 ○情報端末更新 ・情報端末を更新し、行政事務を安定して運用するとともに、ネットワークの無線化と併せて柔軟な執務体制が取れる環境を整備した。										
					年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	指標		情報システム更新率		目標	100		100		100		100			
	単位	%			実績	100		94.4							
	指標				目標										
	単位				実績										
	指標				目標										
	単位				実績										
	C (評価)	取組評価													
			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
1次評価		達成度	A. 目標を達成している （達成率100%以上）			B. 概ね目標を達成している （達成率80%以上）									
	備考	ビジネスチャットツールの導入やテレワーク環境の整備により、多様な働き方による効率的な行政運営に取り組んだ。			ビジネスチャットツールやウェブ申請プラットフォームの本格運用を開始し、効率的な行政運営に取り組んだ。										
A (行動)	次年度以降の対応														
				令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持 （コストを同程度に維持する）			B. 維持 （コストを同程度に維持する）									
備考															

概要（Plan）	事業概要												
	管理番号	97	事務事業名	各種保育サービス事業	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト	66,341	
					4		1	2	○				
	事業概要	市内在住の保育を必要とする就学前児童の保護者の子育てと就労の両立を支援するため、一時的保育事業、病児保育事業の実施、市立保育所などにおける看護師の配置、AⅠによる保育所マッチングの実施など							担当課		輝くこども未来室		
取組実績													
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
事業計画	○一時的保育事業 ○病児保育事業			○一時的保育事業 ○病児保育事業			○一時的保育事業 ○病児保育事業 ○看護師の配置			○一時的保育事業 ○病児保育事業 ○看護師の配置			
取組（Do）	事業実績	○一時的保育事業 ・家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を実施。 ○京田辺市病児保育事業 ・医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施 ○AⅠによる保育所マッチング ・導入に向けて総務省「地域IoT実装・共同利用推進事業」に応募し、採択を受けた。 ・令和3年度の保育所等新規入所調整において、AⅠを用いてのマッチングを実施			○一時的保育事業 ・家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を行った。（延べ利用数5,248人） ○京田辺市病児保育事業 ・医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施した。（延べ利用数600人） ○AⅠによる保育所マッチング ・令和4年度の保育所等新規入所調整において、AⅠを用いてのマッチングを行った。								
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標	AⅠマッチング導入による超過勤務時間の縮減率				目標	-	10	20	30			
	単位	%					実績	-	10				
	指標					目標							
	単位						実績						
	指標					目標							
	単位						実績						
	C（評価）	取組評価											
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
1次評価		達成度	B. 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			A. 目標を達成している（達成率100%以上）							
	備考	今年度は、導入に伴う検証作業等により、縮減効果は見込めないと考えていたため、目標値は未設定											
A（行動）	次年度以降の対応												
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）			B. 維持（コストを同程度に維持する）							
備考													

概要（Plan）	事業概要												
	管理番号	187	事務事業名	マイナンバーカード発行支援・取得推進事業	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト	7,825	
						6		3	1	○			
	事業概要	個人番号（マイナンバー）カードの円滑な発行を行い、市民生活の利便性向上を推進。さらに、迅速な交付を行うため予約システムを導入するなど取得を推進							担当課		市民年金課		
取組（Do）	取組実績												
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	事業計画	○個人番号カードの取得促進			○個人番号カードの取得促進			○個人番号カードの取得促進			○個人番号カードの取得促進		
	事業実績	○マイナンバー（個人番号）カード等の発行を迅速かつ正確に行った。 ・マイナンバー（個人番号）カード等の発行枚数 9,920枚			○マイナンバー（個人番号）カード等の発行を迅速かつ正確に行った。 ・マイナンバー（個人番号）カード等の発行枚数 12,222枚								
					年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	指標		個人番号カード交付枚数（年度毎）		目標	4000		10000					
	単位	枚			実績	9920		12222					
	指標				目標								
	単位				実績								
	指標				目標								
	単位				実績								
	C（評価）	取組評価											
			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度	
1次評価		達成度	A. 目標を達成している（達成率100%以上）		A. 目標を達成している（達成率100%以上）								
		備考	国が未交付者に対し申請書を送付したこと、マイナポイント事業を行ったことにより大幅に増加した		国が未交付者に対し申請書を送付したこと、マイナポイント事業を行ったことにより大幅に増加した								
A（行動）	次年度以降の対応												
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）		B. 維持（コストを同程度に維持する）								
		備考	国庫100%の事業であるため市では方向性を定められない		国庫100%の事業であるため市では方向性を定められない 令和4年度以降は、直接JLISに事業費が支払われる								

概要（Plan）	事業概要													
	管理番号	191	事務事業名	行政改革推進事業	総合計画体系	章 6	節	分野 3	施策 3	重点P ○	総コスト	○		
	事業概要	新たな行政改革実行計画に基づき、「行政経営改革」と「財政健全化」を推進。市民との協働、質の高い行政サービス、効率的な行財政運営などに取り組むもの							担当課	企画調整室				
	取組実績													
取組（Do）		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	事業計画	○行政改革実行計画の進捗管理			○行政改革実行計画の進捗管理			○行政改革実行計画の進捗管理 ○次期行政改革実行計画の策定準備			○次期行政改革実行計画施行 ○次期行政改革実行計画の進捗管理			
	事業実績	○行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度） ・年度途中で進捗状況の把握、年度終了後に取組結果のヒアリングを実施、進捗状況の把握を行った。 ・年度末には令和2年度の実行プログラムの進捗状況について取りまとめを行った。			○行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度） ・年度途中で進捗状況の把握、年度終了後に取組結果のヒアリングを実施、進捗状況の把握を行った。									
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標		行政改革実行計画に掲げる事業の達成状況		目標	100	100	100	100【固定】					
	単位	%			実績	95	95							
	指標				目標									
	単位				実績									
	指標				目標									
	単位				実績									
C（評価）	取組評価													
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	1次評価	達成度	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）								
		備考	行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度）の令和2年度取組結果のとりまとめ			行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度）の令和3年度取組結果のとりまとめ								
A（行動）	次年度以降の対応													
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）			B. 維持（コストを同程度に維持する）								
		備考	行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度）について、引き続き進行管理を行う必要があるため。			行政改革実行計画（令和2年度～令和5年度）について、引き続き進行管理を行う必要があるため。								

概要（Plan）	事業概要														
	管理番号	164	事務事業名	下水道使用料適正化事業	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト				
						5		3	7	○					
	事業概要	料金算定期間を4年間とし、収支均衡を図り、下水道使用料を適正化							担当課		経営管理室				
取組（Do）	取組実績														
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
	事業計画	○下水道使用料改定 ○経営基盤強化着手			○前年度決算に基づく、収支バランスの確認			○前年度決算に基づく、収支バランスの確認 ○次期料金算定期間に向けた準備			○上下水道事業経営戦略中間改定準備 ○次期料金算定期間に向けた準備				
	事業実績	○京田辺市上下水道事業経営審議会答申 ○下水道ビジョン○上下水道事業経営戦略の策定 ○経営戦略を踏まえた新たな料金体系提示 ○令和2年度12月議会において料金改定条例を可決 ○令和3年7月から料金改定を実施			○令和3年7月から料金改定を実施										
					年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	指標		経費回収率（公共下水道事業）			目標	70		90		100		100		
	単位	%				実績	78.5		-						
	指標					目標									
	単位					実績									
	指標					目標									
	単位					実績									
	C（評価）	取組評価													
			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
1次評価		達成度	B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			B 概ね目標を達成している（達成率80%以上）									
		備考	令和2年度12月議会において、料金改定条例を可決し、令和3年7月からの料金改定を実施します。			令和3年7月から使用料改定を行った。									
A（行動）	次年度以降の対応														
				令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）			B. 維持（コストを同程度に維持する）									
		備考	R3に向けて、使用料改定を行い、経費回収率100%を目指す			R3.7から使用料改定を行った。経費回収率100%を目指す。									

概要（Plan）	事業概要												
	管理番号	188	事務事業名	第4次総合計画まちづくりプランレビュー	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト	-	
						6		3	1	○			
	事業概要	限られた財源を効率的かつ効果的に活用するため、まちづくりプランのレビューを実施し、重点プロジェクトなどの実効性のある進捗管理を推進							担当課		企画調整室		
取組（Do）	取組実績												
		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	事業計画	○第4次総合計画まちづくりプランレビューの実施			○第4次総合計画まちづくりプランレビューの実施			○第4次総合計画まちづくりプランレビューの実施					
	事業実績	○令和3年度の本格実施に向け準備を進めた。			○8月に全ての部署を対象としたまちづくりプランレビューを実施								
					年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	指標		重点プロジェクト対象事業の目標達成状況		目標	-		80		90		100【固定】	
	単位	%			実績	-							
	指標				目標								
	単位				実績								
	指標				目標								
	単位				実績								
	C（評価）	取組評価											
					令和2年度			令和3年度			令和4年度		
1次評価		達成度	B. 概ね目標を達成している（達成率80%以上）			B. 概ね目標を達成している（達成率80%以上）							
		備考											
A（行動）	次年度以降の対応												
				令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）			B. 維持（コストを同程度に維持する）							
		備考											

概要（Plan）	事業概要												
	管理番号	184	事務事業名	地学連携推進事業	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト	3,886	
					6		2	1	○				
	事業概要	同志社などとの「連携協力に関する協定」に基づき、大学などの特徴を生かした連携事業を推進。大学などとの連携推進の新たな仕組みづくりを検討							担当課	市民参画課			
取組実績													
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
事業計画	○大学○地域パートナーシップ研究事業の実施 ○同志社大学、同志社女子大学連携研究事業の実施 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運用			○大学○地域パートナーシップ研究事業の実施 ○大学連携地域貢献研究事業の実施 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運用			○大学○地域パートナーシップ研究事業の実施 ○大学連携地域貢献研究事業の実施 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運用 ○地学共創コーディネーターの配置			○大学○地域パートナーシップ研究事業の実施 ○大学連携地域貢献研究事業の実施 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運用			
取組（Do）	事業実績	○同志社大学等との連携推進事業を推進 ○地学連携事業支援 ・同志社大学多々羅キャンパスの積極的かつ継続的な市民への施設開放を促進するため、同志社大学多々羅キャンパス運営費補助金を交付 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの設置			○同志社大学等との連携推進事業を推進 ○京田辺市、同志社大学・同志社女子大学連携研究事業の実施（実施件数：3件） ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運営 ○京田辺市大学連携情報誌「ディスカバリーベース」の発行								
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標	行政・地域・学校と大学等（教職員・学生団体含む）との連携事業数			目標	140	100	100	100				
	単位	件		実績	70	調査中							
	指標	学生いきいき補助金交付件数			目標	3	1	2	2				
	単位	件		実績	0	2							
	指標				目標								
	単位			実績									
	C（評価）	取組評価											
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
1次評価		達成度	C. 目標を達成していない（達成率80%未満）		A. 目標を達成している（達成率100%以上）								
	備考	コロナ禍の影響により学生の課外活動等が制限された		コロナ禍の影響により学生の課外活動等が制限された									
A（行動）	次年度以降の対応												
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	2次評価	次年度への方向性	B. 維持（コストを同程度に維持する）		B. 維持（コストを同程度に維持する）								
		備考											

概要（Plan）	事業概要													
	管理番号	45	事務事業名	可燃ごみ広域処理施設整備事業	総合計画体系	章	節	分野	施策	重点P	総コスト	557,446		
						2		3	2	○				
	事業概要	環境衛生センター甘南備園ごみ焼却施設に代わる環境負荷の少ない新たなごみ処理施設の整備							担当課		ごみ広域処理推進課			
	取組実績													
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
事業計画	○粗造成工事			○粗造成工事 （枚方京田辺環境施設組合による施設建設）			○（枚方京田辺環境施設組合による施設建設）			○（枚方京田辺環境施設組合による施設建設）				
取組（DO）	事業実績	○敷地粗造成工事請負契約締結（令和2・3・4年度継続施行） ○施設建設地の用地取得			○敷地粗造成工事着手									
					年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	指標		施設建設地の用地取得			目標	100		－		－		－	
	単位	%				実績	100		－		－		－	
	指標		粗造成工事の出来高			目標	10		30		100		－	
	単位	%				実績	0		40				－	
	指標					目標								
	単位					実績								
	C（評価）	取組評価												
令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度					
1次評価		達成度	C. 目標を達成していない（達成率80%未満）			A. 目標を達成している（達成率100%以上）								
	備考	粗造成工事について、環境影響評価に係る猛禽類オオタカの保全措置に伴い現場工事着手を遅らせたため。												
A（行動）	次年度以降の対応													
	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度				
	2次評価	次年度への方向性	A. 拡充（コストを増加させる）			A. 拡充（コストを増加させる）								
		備考	敷地粗造成事業について、環境影響評価に基づく自然保護措置及び対策を行いながら、工程調整を行い、継続して実施していく。			敷地粗造成事業について、環境影響評価に基づく自然保護措置及び対策を行いながら、工程調整を行い、継続して実施していく。								